

し合いをしていきたい。

豊川B-1グランプリの受け入れ態勢は

問 25年度に開催予定の豊川B-1グランプリに

答 対する市の受け入れ態勢は、豊川市から宿泊施設の多い当市に観光客の宿泊の応援依頼があった。まだ日程も決まっていないので、市から観光協会などの関係者に対して豊川市からの要請にどのような対応ができるか考えておいて欲しいという話をしている。



昨年、豊川で開かれた2011中日本・東海B-1グランプリ

尾崎広道(無所属の会)

危険物を含む瓦礫撤去のマニュアルについて

問 被災家屋等の瓦礫には

答 アスベストなどの危険物が含まれていると思われる。職員等に危険物を含む瓦礫撤去のマニュアルは用意されているのか。

問 危険物を含む場合のマニュアルはない。県や

答 他市町からの情報の取得に努めるとともに危険物を含む災害廃棄物の処理マニュアルの研究をしていきたい。

放射線量の測定を

問 採石場の放射能濃度が高いという新聞記事などを見かけることが多くな

答 ったように感じる。市民や観光客からの心配の声が大きくなる前に調査を行うべきと考えるが、どうか。

問 自然界には放射能を含む物質はたくさんある。放射線量の計測により安心を図るところまでは考えて

いない。

広中昇平(自由クラブ)

地震による避難誘導のあり方について

問 東日本大震災で津波の恐ろしさが心配されて

答 いるが、私は火災が一番恐ろしいと思う。蒲郡市では津波到達までに1時間はかかると思われるので、その間にかかりの救助活動ができると考える。市はどのように避難の仕方を指導しているか。

問 避難の際に最初の行動として声かけと安否確認は、ぜひ行っていただき



避難行動の周知を行っている防災出前講座の様子

たい。適切な避難行動は広報やホームページ、出前講座等で周知をしていきたい。

施設改善中のポートレース蒲郡の見通しは

問 新スタンド完成までの売上見込みはどうか。

答 売上の影響は少なからず出ると覚悟している。ビッグレースの誘致は困難だが、ナイター場の強みを發揮し、売上向上に努めたい。

鈴木基夫(自由クラブ)

トランジットモールの検討について

問 一般車両を通行制限した上で公共交通機関のみに街路開放し、歩行者や

答 自転車専用の空間とするトランジットモールの概念を中心市街地に取り入れる考えはないか。

問 現在の市の道路状況では難しいと考える。警察庁では地区内の住民の同意が得られれば車両の最高速度を30キロに制限できる

「ゾーン30」を蒲郡市でも2か所導入したい意向と聞いている。導入されれば、トランジットモールと似た効果が得られるのではないかと考えている。

一色不燃物最終処分場の今後の活用は

問 運動広場や野球場などに有効活用できないか。

答 最終的な跡地利用は、時間のかかる廃止手続き終了後、市民の意見を聞き、有効活用を検討したい。

日恵野佳代(無会派・日本共産党)

学校図書室にもっと本や司書の配置を

問 本が少なかったり、司書がいなかったため鍵のか

答 かった図書室もあり、子ども達は困っている。国は市の学校図書室の予算に充てるよう国が市へ出す地方交付税に大幅に計上したが、市の予算に反映されていないのはなぜか。

問 地方交付税ほどの事業を実施しなければなら